

誠実で粘り強い 日本共産党 現職の仕事ぶり

私たちの願いを聞いてくれたのは

日本共産党の現職だけ

お母さん方が、子どもも医療費通院も中卒まで無料化と、窓口負担ゼロを要請する知事宛の意見書を持って、桜井市の議員を回りましたが、賛成したのは共産党議員だけでした。
(3児の母 37才)



国のひどい政治からくらしを守るのは **日本共産党**

安倍暴走政治と対決

消費税10%はキッパリ中止を
富裕層と大企業に充分の負担を求め、財源確保

残業代ゼロも派遣法改悪も許さない

人間らしく働ける雇用のルールで、派遣「使い捨て」をやめさせ、非正規から正社員の流れを



議員のあり方 市民の目線つらぬいて **日本共産党**
市民の立場で反対なものは断固反対

3月定例議会で、2015年度から2017年度までの3年間の介護保険料引き上げ案が出され可決されました。日本共産党は、キッパリと反対しました。



介護保険料 引き上げ(案)	
共産党	反対
自民党	賛成
公明党	賛成
民主党	賛成
無所属	賛成

基準額(年間)	
第5期	第6期
2012~ 2014年	2015~ 2017年
51,570円	63,600円

年間 12,030円値上げ

日本共産党が提案します 高すぎる国保税一世帯1万円の引き下げを

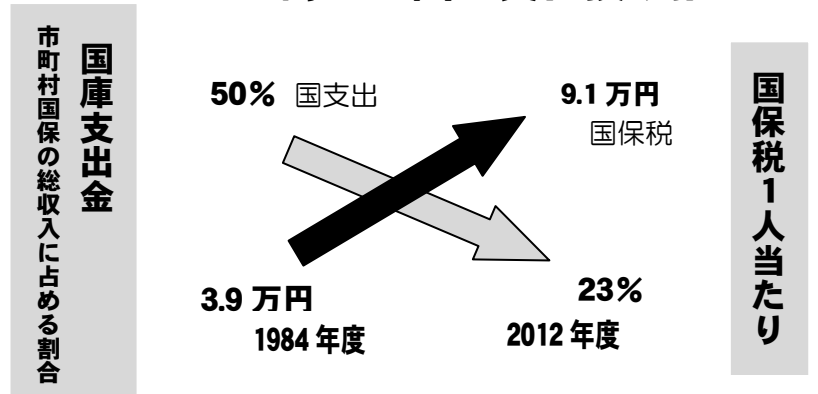


● 9,500万円あれば実現します

桜井市は2009年度から国保税を14.5%の引き上げをおこないました。それ以来、国保特別会計は毎年1億円以上の黒字会計となっています。

2015年2月末現在の財政調整基金(ためこみ金)2億9千万円、国保特別会計繰越金2億1千万円(見込み額)を合わせれば5億円にもなります。これを活用すれば国保税の引き下げは、十分可能です。

● なぜ高い? 国が責任投げ捨て



国庫負担を元に戻せば さらに引き下げれます

国保の加入者はほかの健康保険などに比べ低所得です。企業などの事業主負担もありません。そのため、国がしっかり責任を果たす必要があります。

しかし政府は、市町村国保の総収入に占める国庫支出金の割合を、1984~2012年度の28年間で、50%から23%に半減させました。その結果、加入者に高すぎる国保税が押し付けられているのです。

桜井民報

発行 日本共産党桜井市委員会
No.56 2015年4月号外
桜井市粟殿1029-5
吉本ビル2階
●電話/FAX 46-4930

※日本共産党桜井市委員会は政策を発表しました